

平成30年度障害学生支援実務者育成研修会(基礎プログラム) カリキュラム

(関東地区:8月23日、24日) (関西地区:8月30日、31日)

研修日	No.	形式	プログラム名	目的
1日目	—	—	受付+事前課題回収	—
	—	—	事務連絡	連絡事項の案内、1日目講師紹介
	—	—	趣旨説明	・本研修の全体的な枠組みを理解する。
	1	講義	プログラム① 障害学生支援に関する基本的な考え方	・基本的な動向(関係法令等)や関連する用語や定義を理解する。 ・支援に関する基本的な考え方(合理的な配慮を含む)を理解する。
	—	—	昼食	—
	2	講義	プログラム② 学生のニーズと修学支援方法A ～身体障害の事例を中心に～	・身体に障害のある学生の多様なニーズを理解する。 ・授業の特性および各種支援技術に応じた支援方法や必要な調整や対応をとるための知識を身に付ける。
	—	—	休憩	—
	3	講義	プログラム③ 学生のニーズと修学支援方法B ～発達障害の事例を中心に～	・発達障害のある学生の多様なニーズを理解する。 ・授業の特性および各種支援技術に応じた支援方法や必要な調整や対応をとるための知識を身に付ける。
	—	—	休憩	—
	4	講義	プログラム④ 学生のニーズと修学支援方法C ～精神疾患等の事例を中心に～	・精神疾患のある学生への支援のあり方を理解する。 ・学内・外の組織と連携しながら精神疾患のある学生を支援するための知識を身に付ける。
2日目	—	—	受付	—
	—	—	事務連絡	連絡事項の案内、2日目講師紹介
	5	講義	プログラム⑤ 支援の流れと教職員の役割・相談体制	・学年暦の中で、いつ、どのような支援を行えばよいかについて、支援の全体的な流れを理解する。 ・支援にかかわる学内の様々な部署と教職員の役割を理解する。 ・支援内容の決定のプロセスと連絡・調整の仕方を習得する。 ・支援内容の点検評価の方法を習得する。 ・支援を巡る紛争を未然に防ぐための安全策について
	—	—	休憩	—
	6	講義	プログラム⑥ 支援者の育成とICT活用	・支援学生を育成し、活動のマネジメントを行うための手法について理解する。
	—	—	昼食	—
	7	講義	プログラム⑦ 障害学生の就職支援	・障害学生の就職準備や就職活動について、支援のポイントを理解する。 ・学外の就労支援機関を知り、連携の仕方を理解する。
	—	—	休憩	—
	8	グループワーク	プログラム⑧ 与えられた課題に対する解決策の協議	・2日間のプログラムを通じて、学んだ内容を再確認するとともに、支援者の課題を発見・共有し、解決策を協議する。 ・意見交換しながら、相互理解を深めて学校間のネットワーク構築のきっかけをつかむ。
	—	—	終了挨拶・事務連絡	連絡事項の案内

1日目は、受付を9時20分より開始し、研修は9時40分～16時55分を予定しています。

2日目は、受付を9時20分より開始し、研修は9時40分～16時30分を予定しています。